

[平成29年2月17日付け医政支発0217第3号厚生労働省医政局医療経営支援課長通知]

別添1

事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 地域医療連携推進法人の概要

(1) 地域医療連携推進法人の名称

地域医療連携推進法人 弘道会ヘルスネットワーク

(2) 事務所の所在地

大阪府守口市金田町四丁目5番16号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること

(3) 医療連携推進区域

大阪府守口市、門真市、寝屋川市(北河内区を中心とした区域)

(4) 一般社団法人設立年月日

平成30年12月13日

(5)-1 都道府県知事認定年月日

令和元年6月12日

(5)-2 設立登記年月日

平成30年12月13日

(6) 社員の構成

氏名又は名称	議決権数
社会医療法人弘道会	1
医療法人つむぎ内科クリニック	1
社会福祉法人弘道福祉会	1
合計	3

(7) 役員の構成

職名	氏名	備考
理事長	生野 弘道	社会医療法人弘道会 理事長
理事	横木 隆	医療法人 つむぎ内科クリニック 理事長
同	斎藤 直樹	社会福祉法人弘道福祉会 明石カール施設長
監事	栗原 良扶	はばたき綜合法律事務所

注: 備考欄には、役員の略歴を記載すること。

(8) 従業員等の人数

従業員数	5人
受入出向者数	0人

(9) 地域医療連携推進評議会の構成員

氏名	備考
伊佐 嘉福	医療又は介護を受ける立場
木崎 正	診療に関する学識経験者の団体 その他の関係団体
大畑 建治	学識経験を有するその他の関係者

注：評議員については、備考欄に評議員の選任理由を記載すること。（医療法第70条の3第16号参照）

(10) 参加法人の概況

No.	法人の名称	施設又は事業所 (以下「施設等」という。)の 名称	施設等の所在地	実施事業の内容
	別紙「(10)参加法人の概況」を参照			

(11) 病院等の参加施設の概況

(単位：千円)

No.	施設の名称	施設の 種類	許可 病床数	事業収益	事業費用	会計 年度	総資産
	別紙(11) 病院等の参加施設の概況						

注1：介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

注2：地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載する。

注3：当該地域医療連携推進法人自身が施設を開設することがある場合には、当該施設についても記載すること。

注4：参加法人が、当該施設の総資産を把握していない場合には、法人全体の金額を掲記し、その旨を注記すること。

(12) 介護事業等地域包括ケアシステムに資する事業を行う施設等がある場合の概況

(単位：千円)

No.	施設等の 名称	施設等の 種類	定員	事業収益	事業費用	会計 年度	総資産
	【別紙】(12) 介護事業等地域包括ケアシステムに資する事業を行う施設等がある場合の概況						

注1：当該地域医療連携推進法人自身が施設等を開設し、又は管理することがある場合には、当該施設等についても記載すること。

注2：参加法人が、当該施設等の総資産を把握していない場合には、法人全体の金額を掲記し、その旨を注記すること。

2 事業の概要

(1) 医療連携推進に資する事業

- ① 脳神経外科領域における切れ目ない連携
弘道会ヘルスネット（ICT ネットワーク）の利用、MRI、CT の共同利用
- ② 医療・介護従事者の相互派遣・人事交流
入院等の相互支援（施設の新型コロナ陽性患者の受入れ 約 150 名）
新型コロナ陽性者発生時の感染専門看護師や検査スタッフ等派遣（検査チームの派遣 8 回）
在宅における医療介護の連携
- ③ 医療・介護従事者の育成
合同学術研究会の開催（230 名参加）、コロナ対策会議の開催
- ④ 医薬品・医療機器の共同購入・共同利用の推進
MRI、CT の共同利用
医薬品の値下げ交渉及び共同価格での購入の交渉《昨年に加えて 1 品目増加（計 14 品目）》
- ⑤ 患者・利用者情報の共有化
弘道会ヘルスネット（ICT ネットワーク）の利用（83 件）
- ⑥ 患者・利用者の紹介、逆紹介の推進
病診連携、医療介護連携の実施
- ⑦ 情報発信の共有
地域連携フォーラムや市民公開講座等を予定していたが開催できず。
- ⑧ 地域包括ケアの推進
訪問クリニックと訪問看護ステーション等により連携（25 名の在宅患者）
新型コロナワクチン接種の実施：3 病院
新型コロナウイルス陽性患者等の受入（重点医療機関・協力医療機関）：3 病院
新型コロナ陽性者発生時の感染専門看護師や検査スタッフ等派遣（検査チームの派遣 8 回）
弘道会ヘルスネット（ICT ネットワーク）の利用（約 3300 件）

(2) 介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業

- ① 入院患者の在宅療養生活に向けて円滑な移行を促進
弘道会ヘルスネットの利用（約 3300 件）
訪問クリニックと訪問看護ステーション等により連携（25 名の在宅患者）
- ② 要介護者急変等への対応のための病院と介護施設の連携強化
入院等の相互支援（施設の新型コロナウイルス感染患者の受入れ 約 150 名）
看取り患者の連携（病院、訪問看護ステーション、施設）
- ③ 在宅支援病院、訪問看護ステーション、診療所、介護施設と連携を強化
訪問クリニックと訪問看護ステーション等により連携（25 名の在宅患者）
弘道会ヘルスネット（ICT ネットワーク）の利用（約 3300 件）

(3) その他の事業

医療・介護職員の定着化

合同学術研究会の開催（230名参加）

(4) 地域医療連携推進評議会による業務の評価結果及び地域医療連携推進法人の対応状況
医療連携推進方針に基づき事業を適正に運営しているとの評価を受けた。

(5) 当該会計年度内に社員総会、理事会で議決又は同意した事項

社員総会

令和3年6月28日（令和2年度事業報告、決算報告）

令和4年3月29日（理事の選任など）

理事会

令和3年6月28日（令和2年度事業報告、決算報告）

令和4年3月28日（代表理事選任、令和4年度事業計画案、事業予算案の承認）

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

特になし

(7) その他

特になし

※本事業報告書には、以下の書類を添付すること。添付書類には、当該地域医療連携推進法人の最終会計年度の末日時点の内容を記載すること。

(1) 医療連携推進方針

(2) 医療法第70条の3第1項各号に掲げる基準に適合することを証する書類

(3) 医療法第70条の4第1号イからニまでのいずれにも該当しないことを証する書類

医療法第70条の4第2号及び第3号のいずれにも該当しないことを証する書類

(4) 表明・確約書（新たに入社した者に限る。）

【別紙】 (10) 参加法人の概況

No.	法人の名称	施設又は事業所（以下「施設等」という。）の名称	施設等の所在地	実施事業の内容
1	社会医療法人 弘道会	守口生野記念病院	守口市佐太中町6-17-33	病院事業
2		萱島生野病院	門真市上島町22-11	病院事業
3		寝屋川生野病院	寝屋川市日新町2-8	病院事業
4		守口老人保健施設カール	守口市大久保町3-30-15	介護事業
5		寺方老人保健施設カール	守口市寺方本通り1-5-5	介護事業
6		弘道会訪問看護ステーション ラガール	守口市大久保町3-30-15	訪問看護
7	医療法人つむぎ内科ク リニック	つむぎ内科クリニック	門真市常称寺町16-56	診療所
8	社会福祉法人 弘道福祉会	守口金田ケアセンターラガール	守口市金田町4-5-16	介護事業
9		門真ケアセンターラガール	門真市新橋町27-12	介護事業

【別紙】(11) 病院等の参加施設の概況

No	施設の 名称	施設の 種類	許可 病床数	事業収益	事業費用	会計 年度	総資産
1	守口生野記念病院	病院	199床	6,133,020	5,151,702	令和3年度	4,632,211
2	菟島生野病院	病院	140床	4,978,293	3,996,397	令和3年度	4,349,386
3	寝屋川生野病院	病院	103床	4,787,508	3,365,509	令和3年度	6,631,640
4	守口老人保健施設 がーる	老健	125床	873,394	698,465	令和3年度	1,268,852
5	寺方老人保健施設 がーる	老健	100床	574,079	506,016	令和3年度	1,585,654
6	つむき内科クリ ニック	診療所	0床	123,745	91,834	令和3年度	108,535
7							

【別紙】(12) 介護事業等地域包括ケアシステムに資する事業を行う施設等がある場合の概況

No	施設等の 名称	施設等の 種類	定員	事業収益	事業費用	会計	総資産
						年度	
1	弘道会訪問看護ステーション シオンガール	訪問看護	0床	60,156	40,612	令和2年度	11,485
2	守口金田ケアセンター ガール	介護施設	76床	472,647	474,428	令和2年度	2,761,555
3	門真ケアセンター ガール	介護施設	27床	138,252	140,265	令和2年度	578,621

